

自然地理学研究 -吉野川流域の地形環境と自然災害-

2単位 2年(前期)

古田 昇・非常勤講師/総合科学部, 平井 松午・教授/社会創生学科

【授業目的】 吉野川流域の豊かで多様な自然環境と人々との関わりを, 他地域と比較しながら考えるとともに, 自然災害の履歴や減災に向けたプランの検討を行う。

【授業概要】 河川がつくる地形・地形形成過程をもとに地形環境の多様性を述べる。

【キーワード】 地理学, 河川環境, 災害, 吉野川

【履修上の注意】 この授業科目は, 教員免許取得(中学校・社会/高校・地歴)のための科目でもある。平成22年度は開講するが, 平成23年度は開講しない可能性もあるため, 受講に際しては注意を要す。

【到達目標】 地形環境とその歴史的变化を理解し, 将来の生活へ活かす。

【授業計画】

1. 授業にあたってのガイダンス
2. 吉野川を知っていますか?
3. 四国, 吉野川の地理的概要
4. 河川がつくる地形, 河川により変化する地形
5. 吉野川中・上流部の山地と河川
6. 中・上流域の自然環境を活かした生活
7. 吉野川下流部の地形環境
8. 吉野川下流部における自然堤防の発達
9. 吉野川下流域における沖積平野の形成
10. 河川と海洋との接点
11. 自然災害はなぜなくなるのか
12. 被災のレベルに地域差が生まれるのは?
13. 木も大切, 森もなお大切
14. 見えるもの, みえないもの
15. レポート・試験
16. 授業のまとめ

【成績評価】 講義内での小レポート, 筆記試験, 履修状況

【再試験】 無

【教科書】 教科書は使用しないが, 必要に応じてプリントを配布する。参考図書については, 随時紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219445>

【連絡先】

⇒ 古田 . (オフィスアワー: 授業の前後の時間)

⇒ 平井 (2116, 088-656-7159, hirai@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】 平成23年度以降は開講しない。